

【見本】

<履歴・業績書>

I 候補者基本事項

| | | | | | |
|-----------|---|-----|---------|----------|----------------|
| ふりがな | りつめい たろう | 通称名 | すざく たろう | 性別 | 男性 |
| 氏名 | 立命 太郎 | 通称名 | 朱雀 太郎 | 生年月日(西暦) | 1974 年 6 月 7 日 |
| アルファベット表記 | RITSUMEI Taro | 通称名 | | 着任時年齢 | 48 歳 |
| 現住所 | 〒 604 - 8520 京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1-2-3 電話番号：075-111-1111 携帯電話番号：090-1111-1111 メールアドレス：ritsumei@st.ritsumei.ac.jp | | | | |
| 現職 | **大学人文学部 准教授 | | | | |
| 最終学歴 | 立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程後期課程 修了 | | | | |
| 学位 | 博士（文学、立命館大学）2004年3月取得 | | | | |
| 博士学位論文名 | 「イギリス・ルネサンス演劇論」 | | | | |

II 候補者履歴 ※古いものから順に記載

| 年 月 | 学 歴 | |
|-------------------------------|--------------------------------|--|
| 1994 年 4 月 | 立命館大学文学部文学科英米文学専攻 入学 | |
| 1998 年 3 月 | 同上 卒業 | |
| 1998 年 4 月 | 立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程前期課程 入学 | |
| 2000 年 3 月 | 同上 修了 | |
| 2000 年 4 月 | 立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程後期課程 入学 | |
| 2003 年 3 月 | 同上 修了、博士（文学、立命館大学） 取得 | |
| 年 月 | 職 歴 | |
| 2003 年 4 月 | 立命館大学文学部非常勤講師（現在に至る） | |
| 2005 年 4 月 | ☆☆語学学校非常勤講師（2010年3月） | |
| 2008 年 4 月 | 〇〇大学文学部講師（任期制）（2013年3月まで） | |
| 2014 年 4 月 | △△大学文学部講師（任期制）（2019年3月まで） | |
| 2019 年 4 月 | **大学人文学部准教授（現在に至る） | |
| 学会活動 | 所属学会 | ●●学会、〇〇研究会、▲▲学会 |
| | 学会委員等 | 〇〇研究会理事（2008年4月～2012年3月まで） ▲▲学会代表（2015年4月から現在に至る） |
| 賞 罰 | 年 月 | 概 要 |
| | 2018 年 10 月 | △△学会出版奨励賞 |
| 資格・免許 (語学関連の資格、免許は太字で記入する) | 年 月 | 概 要 |
| | 1998 年 3 月 | 中学校教諭専修免許状（英語）、高等学校教諭専修免許状（英語） |

III 教育業績 ※新しいものから順に記載 (主なものそれぞれ3件以内)

| 機関 | 期間 | 教育を行った機関 | 主な担当科目 |
|--------------|---|-----------------------------------|---|
| 学部 | 2019年4月～現在に至る 2008年4月～2019年3月 2003年4月～現在に至る | * * 大学人文学部 〇〇大学文学部 立命館大学文学部 | 異文化理解、英米文学講読 文学概論Ⅰ、文学概論Ⅱ アメリカ文学概論 |
| 大学院 | 2019年4月～2023年3月 | * * 大学大学院文学研究科 | 現代アメリカ文学特殊講義 |
| その他 教育機関等 | 2005年4月～2010年3月 | ☆☆語学学校 | Academic English |

IV 国際的活動、地域・社会活動、各種委員歴、企業等における事業活動・実績等
※新しいものから順に記載 (主要なもの5件以内)

| 年 月 | 活動内容 |
|------------|------------------------|
| 2021 年 4 月 | * * 市教育委員会委員 (現在に至る) |
| 2019 年 4 月 | 〇〇市▲▲審議会委員 (2022年3月まで) |

V 研究業績

| 主要研究業績 3点 | |
|---|--|
| * 後段の〈著書〉、〈学術論文〉等に記載した研究業績のうち主要なもの3点に下線を付し、それらを発表年が新しいものから順に、一般的な参考文献記載方法にしたがって下記の欄に記入すること。例えば、雑誌論文の場合は、執筆者「論文名」『雑誌名』巻、号、出版年月、ページ。ただし、様々な記載形式があるため、その選択は応募者の判断に委ねる。 | |
| ①著者『書名』△△出版、2022年、250p | |
| ②執筆者「論文名」『掲載誌名』〇巻〇号、2020年7月、pp. **-** | |
| ③執筆者「論文名」(編者『書名』□□出版、2018年)、pp. **-** | |

<研究資金採択状況、発明・特許> ※新しいものから順に記載 (主要なものそれぞれ3件以内)

| | 年 月 | 概 要 |
|-------------------------------------|------------|--|
| 日本学術振興会科学研究費補助金などの研究資金採択状況 (代表者分のみ) | 2016 年 4 月 | 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(●)「〇〇〇〇に関する研究」課題番号：XXXXXXXX |
| | 年 月 | 概 要 |
| 発明・特許 | 2020 年 9 月 | 「要約文作成装置」特開2018-147102 |

<著書> ※新しいものから順に記載 (主要な刊行物3件以内)

| 発行年 | 著書名 | 単/共著 | 出版社・発行機関 | 共編著者名 ※第一著者を先頭に記載 | 総ページ数 |
|--------|----------------|------|-------------|----------------------|-------|
| 2022 年 | 『書名』 | 単著 | △△出版 | | 250 p |
| 2018 年 | “ Book Title ” | 共著 | 〇〇Univ. Pr. | □□、立命太郎、〇〇、×× | 321 p |
| 2016 年 | 『書名』 | 単著 | □□出版 | | 185 p |

V 研究業績 (つづき)

< 学術論文 > ※新しいものから順に記載 (主要な公刊論文7件以内)

| 発行年 | 論文名 | 単/共著 | 査読 | 掲載誌名/発行所 | 共著者名 ※本人含む5名以内 ※第一著者を先頭に記載 | 巻号・ページ |
|--------|-----------|------|----|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 2020 年 | 「論文名」 | 単著 | あり | 『掲載誌名』/発行所名 | | ○巻○号、 pp. **-** |
| 2015 年 | “Article” | 単著 | あり | Journal/ Academic association | | Vol. **, no. **, pp. **-** |
| 2011 年 | 「論文名」 | 共著 | なし | 『発表誌名』 (院生誌) 発行機関名 | ○○、□□、××、立 命太郎、△△ | ○巻○号、 pp. **-** |
| 2009 年 | 「論文名」 | 共著 | なし | 『掲載誌名』/発行所名 | 立命太郎、●●、■ ■、▲▲ | ○巻○号、 pp. **-** |

< 論文集 > ※新しいものから順に記載 (主要な刊行物3件以内)

| 発行年 | 論文集タイトル | 編者/発行機関 | 論文名 | 単/共著 | 共著者名 ※本人含む5名以内 ※第一著者を先頭に記載 | 掲載ページ |
|--------|---------|---------|-------|------|----------------------------------|-------------------|
| 2013 年 | 「タイトル名」 | 発行機関名 | 「論文名」 | 単著 | 立命太郎、○○ | 担当部分 pp. **-** |

< 学会報告 > ※新しいものから順に記載 (主要な報告5件以内)

| 報告年 | 報告テーマ | 単独/共同 | 共同報告者名 ※本人含む5名以内 | 学会名・大会名・開催都市名・開催月 |
|--------|---------|-------|---------------------|-----------------------|
| 2021 年 | 「報告テーマ」 | 単独 | | 学会名、大会の正式名称、開催都市名、開催月 |
| 2015 年 | 「報告テーマ」 | 共同 | 朱雀太郎、◇◇、 ◆◆ | 学会名、大会の正式名称、開催都市名、開催月 |

< 作品・制作物 > ※新しいものから順に記載 (主要な作品・制作物5件以内)

| 発表年 | 作品名・制作物名 | 制作・発表機関 | 単独/ 共同 | 役割 | 共同制作者名 ※本人含む5名以内 ※代表者を先頭に記載 |
|-----|----------|---------|-----------|----|-----------------------------------|
| | | | | | |

VI その他、特長的な業績

翻訳、監修、解説、調査報告、教育方法の実践例、著作の教科書等について特長的な業績があれば記入して下さい。※新しいものから順に記載 (主要なもの3件以内)

| 年 月 | 実績 (簡潔に記載して下さい) |
|-----|-----------------|
| | |